

# 施工説明書兼取扱説明書

この度は、ハンスグロエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に  
大切に保管してください。

## オーバーヘッドシャワー (アクサーシャワーシリーズ)

### 天付式 壁付式 天井埋込式

安全上の注意.....2

製品別目次.....7

施工方法.....16

お手入れ.....39

アフターサービス.....47

お問合せ先.....裏表紙

初めに

施工方法

こんな時は






### 工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。  
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。



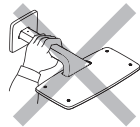
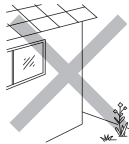
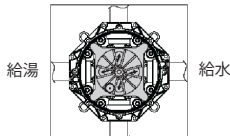

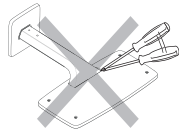


# 安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

## 記号の説明

 <b>注意!</b>	<b>危険、注意</b> この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	<b>禁止行為</b> 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	<b>分解禁止</b> 分解禁止を意味します。
	<b>接触禁止</b> 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	<b>指示（重要）</b> 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

# 必ずお守りください

危険、注意	
 <b>注意!</b>	ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	<b>禁止行為</b>
	製品に強い力、特にぶら下がったり、衝撃を与えないでください。故障や落下、水漏れの原因になります。 
	技術資料（仕様）記載の温度以上で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。
	屋外で使用しないでください。 
やけどのおそれがありますのでオーバーヘッドシャワーに、蒸気管を決して配管しないでください。パッキンなどが損傷するおそれがありますので、オーバーヘッドシャワーを、サウナなどの中に取り付けしないでください。取り付け場所を確認してください。 	
	<b>分解禁止</b>
施工説明書兼取扱説明書に記載された項目以外は、分解、改造しないでください。破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 	
	<b>接触禁止</b>
高温の湯を吐水時には吐水口に触れないでください。やけど、けがなどのおそれがあります。蛇口を開く前に温度設定を確認してください。 	

# 必ずお守りください

初めに

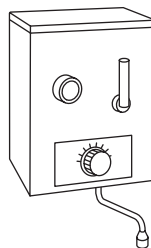


## 指示 (重要)

オーバーヘッドシャワーを瞬間湯沸器と使用する場合、ハンズグローエのシャワーは、最適作動圧（下限値）の流圧を確保できる圧力制御方式および温度制御方式の瞬間湯沸器と組み合わせて使用することができます。

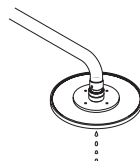
瞬間湯沸器をご使用の場合、給湯器の設定温度を使用温度より8～10℃高めに設定してください。

吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。水量と設定温度を上げてください。



漏水のないよう、施工前に必ず給水栓を閉じてください。オーバーヘッドシャワーの破損原因になるおそれがありますので、施工前に必ず給水管のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

オーバーヘッドシャワーをお使いの際は、散水板内に残水が含まれている可能性がある為、使いはじめの際は湯温を確認してから浴びてください。



## ⚠ 注意



必ず実行

凍結が予想される際は、

・ **一般地仕様水栓の場合**

水栓内部の水が凍結しないようにしてください。

例) 水栓から少量の水を出し続ける。

水栓・配管を設置している場所の温度を氷点下以上に保つ。

・ **寒冷地（一般地・寒冷地共用形を含む）仕様水栓の場合**

上記の一般地仕様水栓への対応内容、又は（及び）

配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。

※凍結破損で漏水被害等を引き起こし、家財などを濡らす  
財産損害発生の恐れがあります

## 寒冷地（一般地・寒冷地共用形を含む）仕様水栓のみに関するご案内



### 凍結予防の方法

- 1：配管部の水抜き栓などを操作して通水を止め水抜きの操作をします。
- 2：レバーハンドルを開いて、水栓内の水を抜きます。  
※**湯水混合水栓**の場合は、**湯・水中間位置**でレバー操作を行います



### 凍結予防後の通水再開操作

- 1：レバーハンドルを閉じて、水が出ない状態にします。  
※ハンドル操作が硬い場合は無理な操作をせず2に進む前に  
下記★操作をお試しください
- 2：配管の通水を再開します

★レバーハンドルが凍結して動きが硬い時や、エアレーター（吐水口）内で水が凍結している場合は、無理な操作をせず布などを水栓に巻き付けぬるま湯をしみこませ解氷を行い、再度 操作をお試しください。

なお、水栓に電気を流して解氷を行う装置は使用しないでください  
（水栓が破損して漏水被害等を引き起こす場合があります）。

# 技術仕様及び取付前のご注意

## 技術仕様

- 技術仕様（水圧、温度等）に関しては、弊社ホームページ（裏表紙にアドレス記載）から利用製品の承認図をご確認ください。
- 目的の承認図が見当たらない場合や、技術的な質問等がある際なども、弊社ホームページから目的の問合せ先をご確認いただけます。

## 取付前に

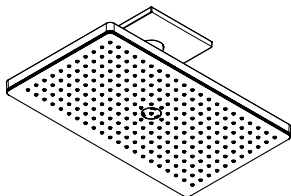
- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が仕様の最高圧力を超える場合には、市販の減圧弁で推奨圧力の範囲内に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

# 製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

## 天付式

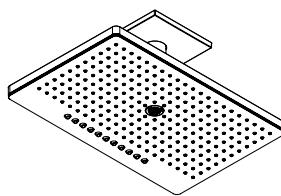
アクサーシャワー 天付式  
オーバーヘッドシャワー 460/300 1 ジェット



製品品番 35277xxx

部品リスト P9  
完成図 P9

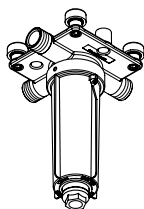
アクサーシャワー 天付式  
オーバーヘッドシャワー 460/300 3 ジェット



製品品番 35281xxx

部品リスト P10  
完成図 P10

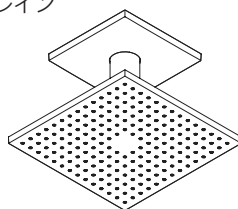
アクサーシャワー 埋込部 天付式  
オーバーヘッドシャワー 300/300



製品品番 26434180

部品リスト P11  
完成図 P11

アクサーシャワー 天付式  
オーバーヘッドシャワー 300/300 1 ジェット  
パウダーレイン

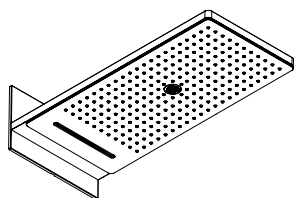


製品品番 35316xxx

部品リスト P12  
完成図 P12

## 壁付式

アクサーシャワー  
オーバーヘッドシャワー 250/580 3 ジェット



製品品番 35283xxx

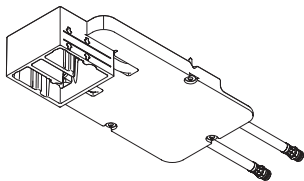
部品リスト P13  
完成図 P13

# 製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

## 天井埋込式

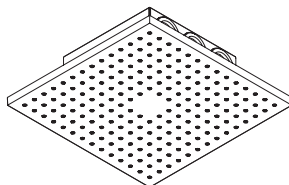
アクサーシャワー 埋込部 天井埋込式  
オーバーヘッドシャワー 300/300



製品品番 35363180

部品リスト P14  
完成図 P14

アクサーシャワー 天井埋込式  
オーバーヘッドシャワー 300/300 1 ジェット  
パウダーレイン



製品品番 35317xxx

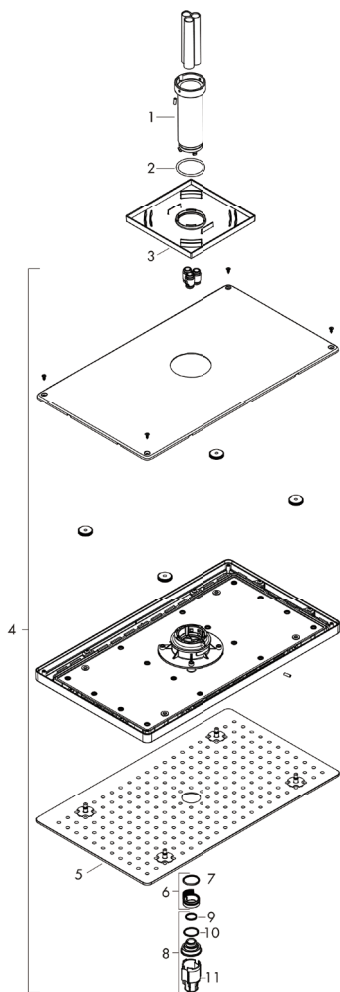
部品リスト P15  
完成図 P15



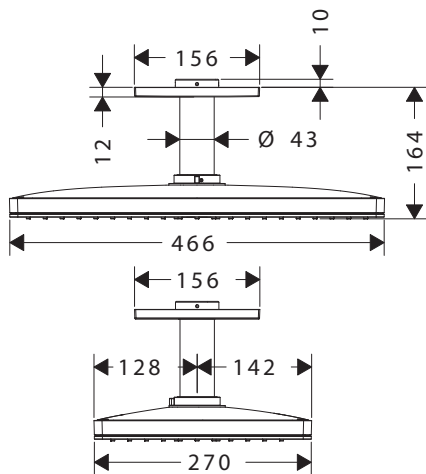
# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35277xxx

製品分解図



完成図



初めに

部品リスト

1	スリーブ	92709000
2	Oリング (42 × 3.5)	92708000
3	エスカッション	92710000
4	シャワーヘッド	93205000
5	スプレーボディ	93206000
6	フィルター	92683000

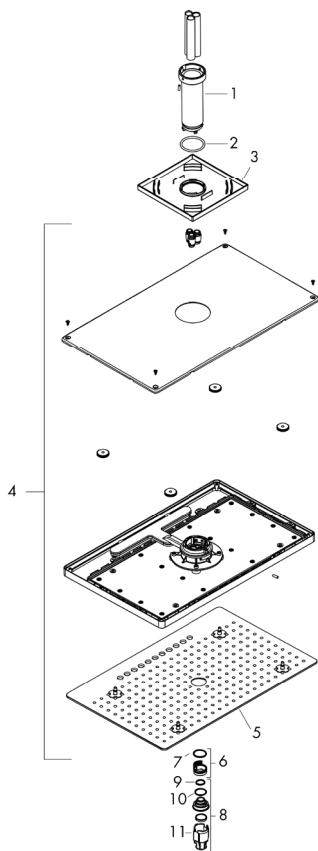
7	Oリング (24 × 2)	98388000
8	スプレインサート	93207000
9	Oリング (15 × 2)	98163000
10	Oリング (21 × 2)	98205000
11	特殊工具	92686000

# 部品図 / 部品リスト 完成図

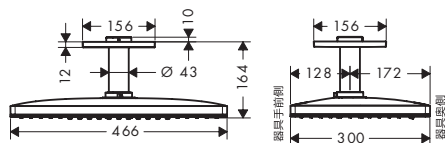
製品品番：35281xxx

初めに

## 製品分解図



## 完成図



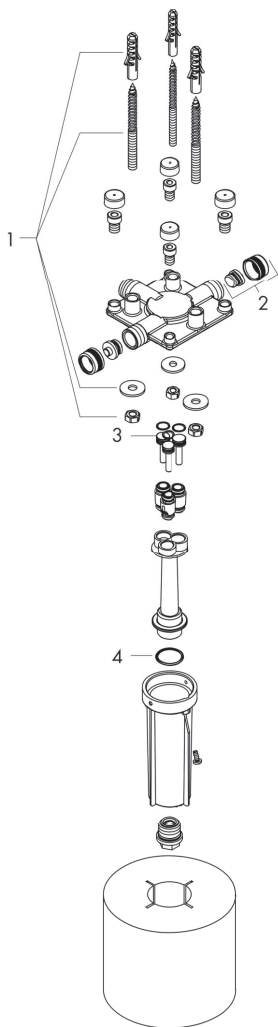
## 部品リスト

1	スリーブ	92709000
2	Oリング (42 × 3.5)	92708000
3	エスカッション 155mm	92710000
4	シャワーヘッド	93209000
5	スプレーボディ	93210000
6	フィルター	92683000
7	Oリング (24 × 2)	98388000
8	エアレーター	92684000
9	Oリング (15 × 2)	98163000
10	Oリング (21 × 2)	98205000
11	特殊工具	92686000

# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：26434xxx

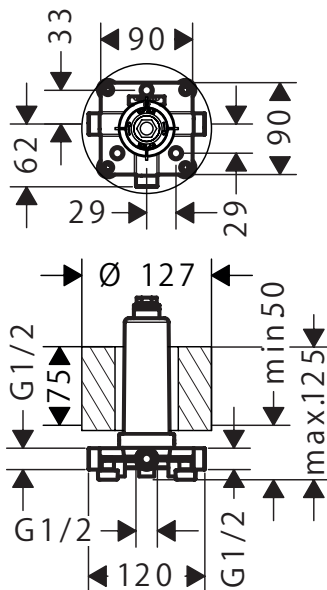
製品分解図



部品リスト

1	取付キット	97722000
2	プラグ	97568000
3	O リング (9 × 2)	98119000
4	O リング (24 × 2)	98388000

完成図



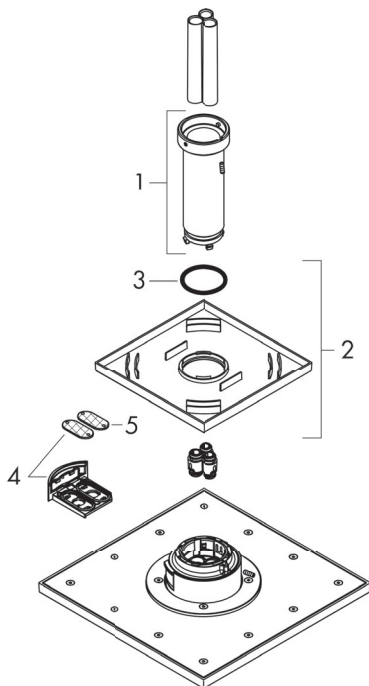
初めに

# 部品図 / 部品リスト 完成図

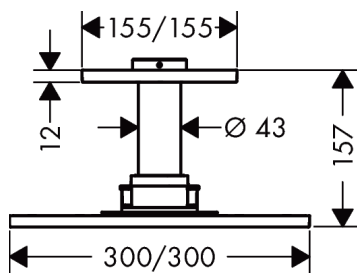
製品品番 : 35316xxx

初めに

製品分解図



完成図



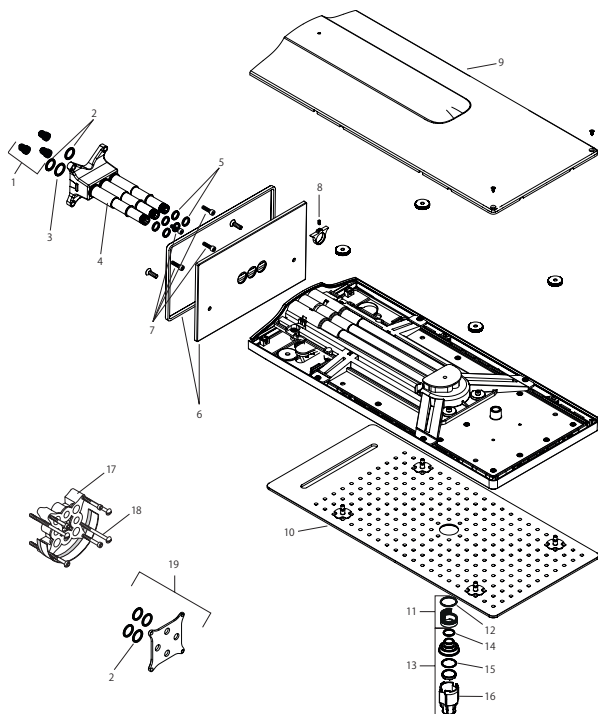
部品リスト

1	スリーブ	92709000
2	エスカッション 155/155	92710000
3	Oリング (42 × 3.5)	92708000
4	メンテナンスユニット	93423000
5	フィルター	93402000

# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：35283xxx

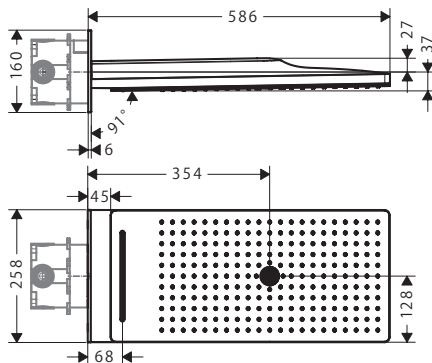
製品分解図



部品リスト

1	フィルター	98513000
2	Oリング (16 x 2)	98133000
3	Oリング (18 x 2)	98181000
4	取付ハウジング	95170000
5	Oリング (12 x 2)	98214000
6	エスカッション	92747000
7	取付ネジセット	96525000
8	固定ビス (M4 x 8)	97669000
9	カバー	92746000
10	スプレーボディ	93212000
11	フィルター	92683000
12	Oリング (24 x 2)	98388000
13	エアレーター	93211000
14	Oリング (15 x 2)	98163000
15	Oリング (21 x 2)	98205000
16	特殊工具	92686000
17	延長台座 25mm	13595000
18	取付ネジセット	97747000
19	パッキンセット	95521000

完成図



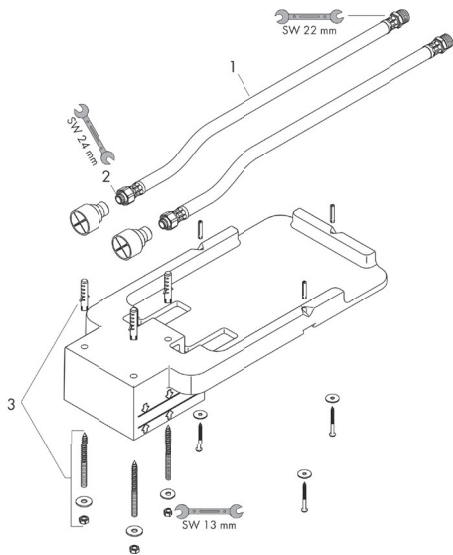
初めに

# 部品図 / 部品リスト 完成図

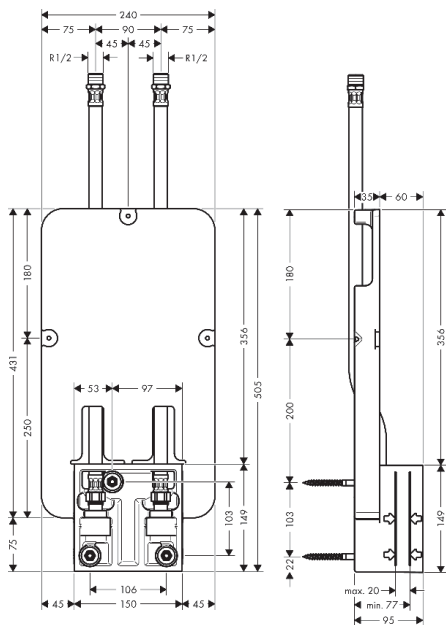
製品品番：35363xxx

初めに

製品分解図



完成図



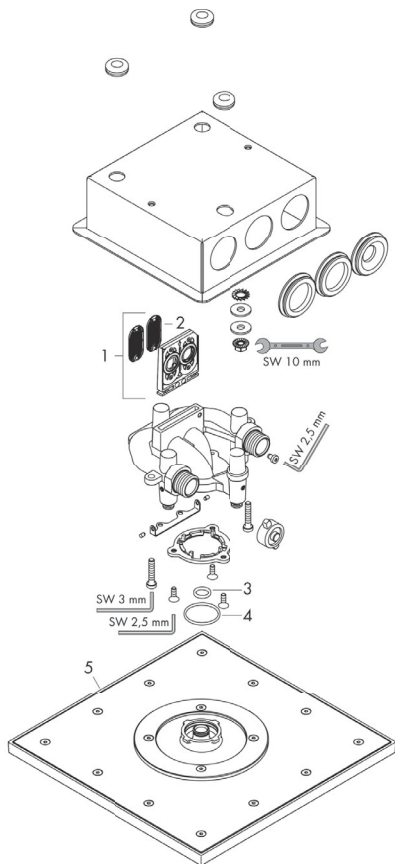
部品リスト

1	耐圧ホース	96565000
2	Oリング (11 × 2)	98127000
3	取付キット	97722000

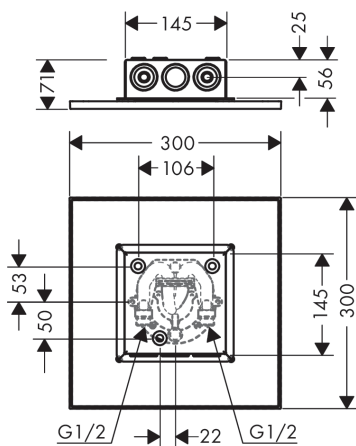
# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番 : 35317xxx

製品分解図



完成図



部品リスト

1	メンテナンスユニット	93423000
2	フィルター	93402000
3	Oリング (11 × 2)	98127000
4	Oリング (28 × 2)	98194000
5	シャワーパネル	93453000

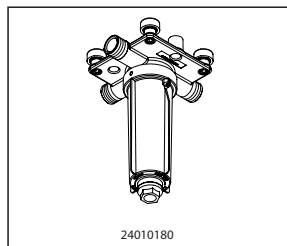
初めに

# 施工手順①②③

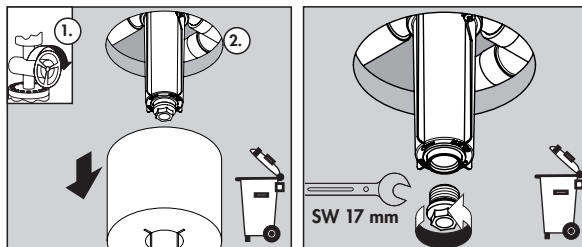
製品番号：35277xxx, 35281xxx

## ①施工事前準備

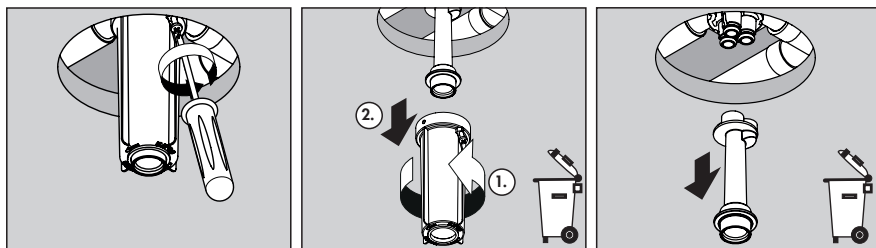
- ・接続に関しては、埋込部（26434xxx）との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



- ## ②埋込部の発砲スチロール養生材を取外し、ハキしてください。
- ボックスの樹脂ナットを取外し、ハキしてください。



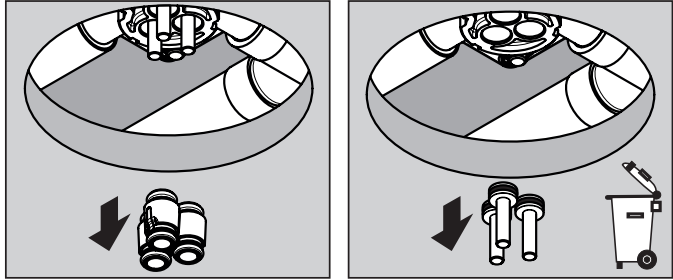
- ## ③ボックスの木ネジを取外し、回転させ引き抜き、取外してハキしてください。
- ウォーターガイドボックスを取外し、ハキしてください。



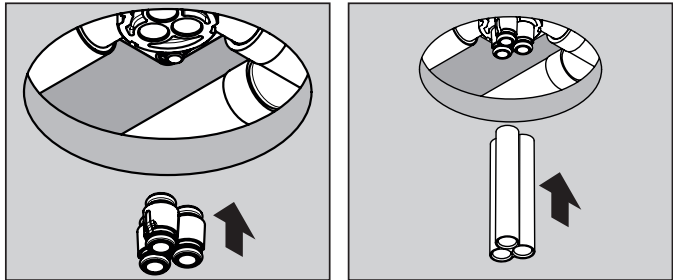


# 施工手順④⑤⑥

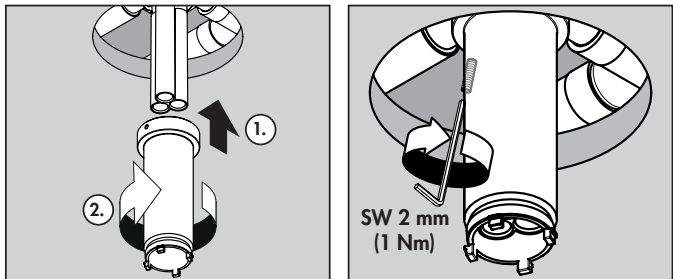
- ④埋込部のウォーターガイドを取外してください。  
プラグ (3本) を取外し、ハキしてください。



- ⑤ウォーターガイドを再取付けしてください。  
化粧部のウォーターガイドボックスを取付けてください。

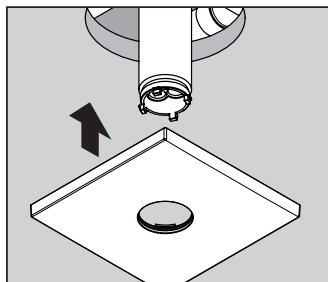


- ⑥化粧部のスリーブを差し込み、回転させて取付けてください。  
六角レンチ (2mm) を用いて、ビスを締付けてください。

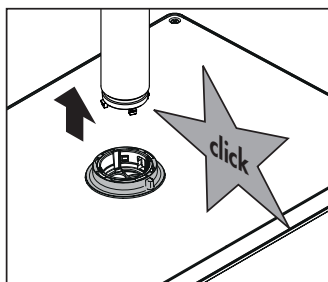


# 施工手順⑦⑧⑨

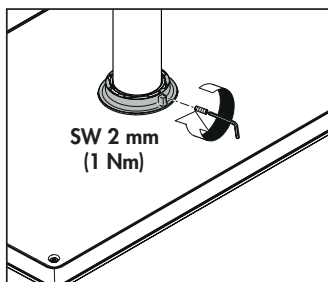
⑦ エスカッションを差し込み取付けてください。



⑧ シャワーヘッド本体をスリーブにはめ込み取付けてください。



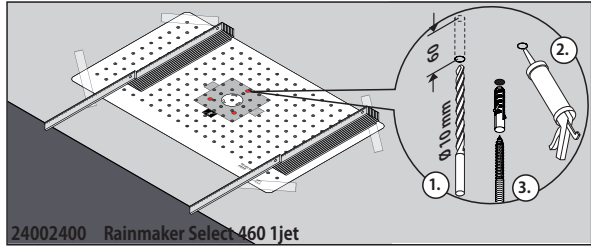
⑨ 六角レンチ (2mm) を用いて、ビスを締め付けてください。



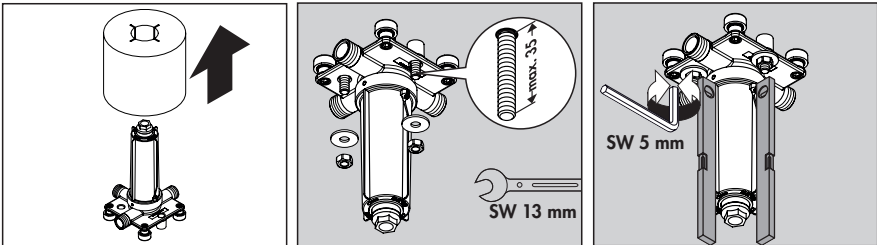
# 施工手順①②③

製品番号：26434180

- ①同梱の型紙を使って、取付穴をけがいてください。  
躯体に $\phi 10\text{mm}$ のドリルで取付穴（60mm）を開けてください。  
取付穴を止水処理（コーキング等）の上、アンカーボルトを取付けてください。

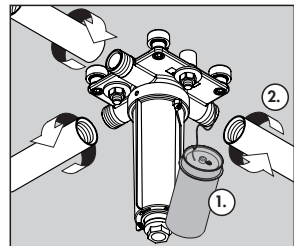


- ②発砲スチロール養生材を取外してください。  
本体をアンカーボルトに差し込み、固定してください。  
アンカーボルトは、35mm以下になるようにねじ込んでください。  
六角レンチ（5mm）を用いて、高さ調節をしてください。



- ③シールテープ等で止水処理をし、配管を接続してください。  
組み合わせるオーバーヘッドシャワーにより接続するポートが異なります。

- 35277xxx → 20ページをご参照ください。
- 35281xxx → 21ページをご参照ください。
- 35316xxx → 22ページをご参照ください。

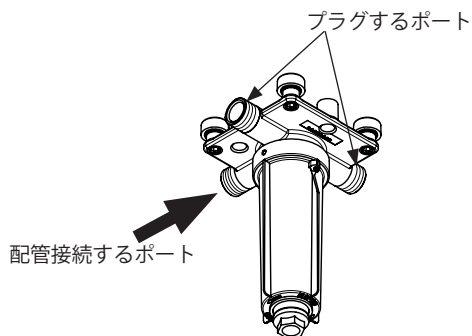


施工方法

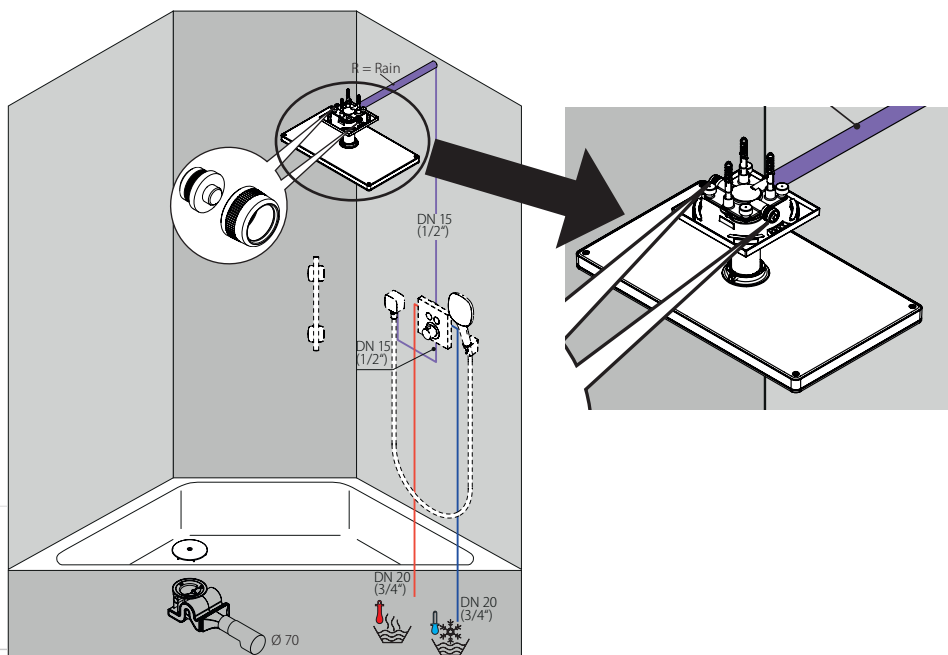
# 施工手順①

## ①オーバーヘッドシャワー（品番：35277xxx）を使用する場合

埋込部（品番：26434180）の配管接続は、下記をご参照ください。

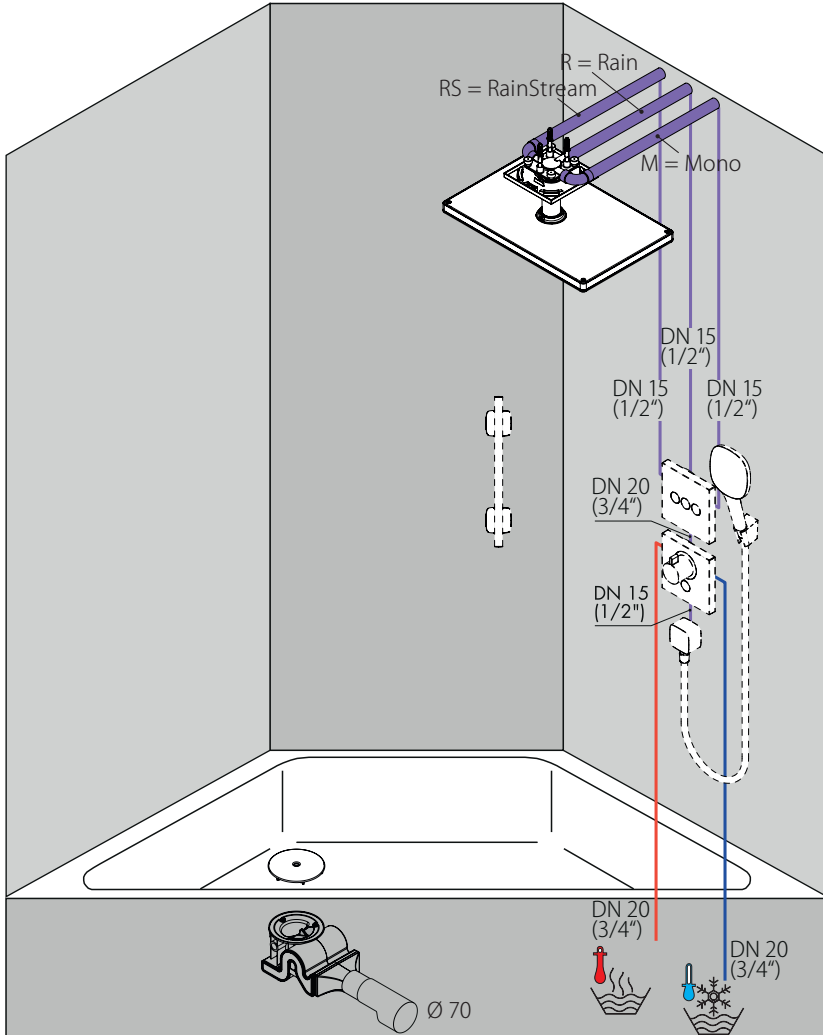


### 施工方法



## ②オーバーヘッドシャワー（品番：35281xxx）を使用する場合

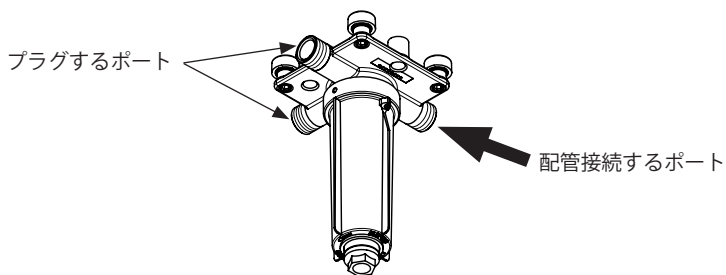
埋込部（品番：26434180）の配管接続は、下記をご参照ください。



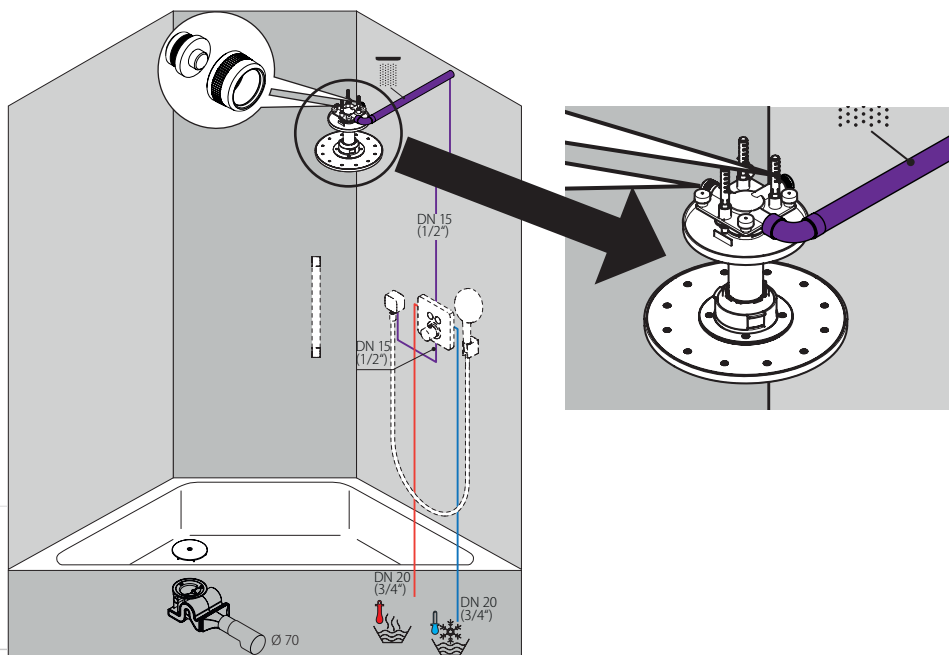
# 施工手順③

## ©オーバーヘッドシャワー（品番：35316xxx）を使用する場合

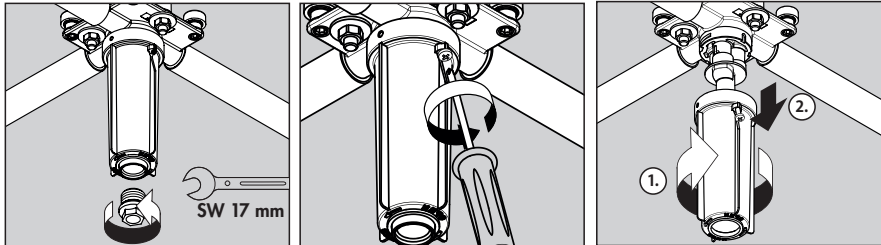
埋込部（品番：26434180）の配管接続は、下記をご参照ください。



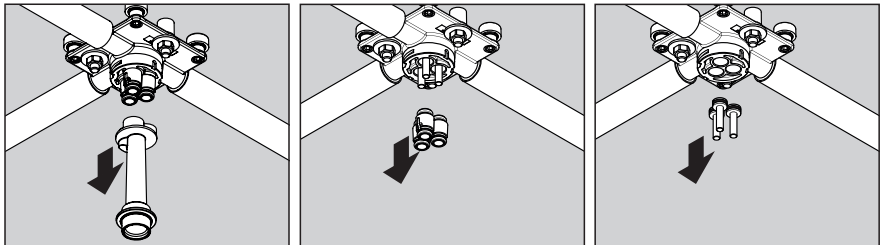
### 施工方法



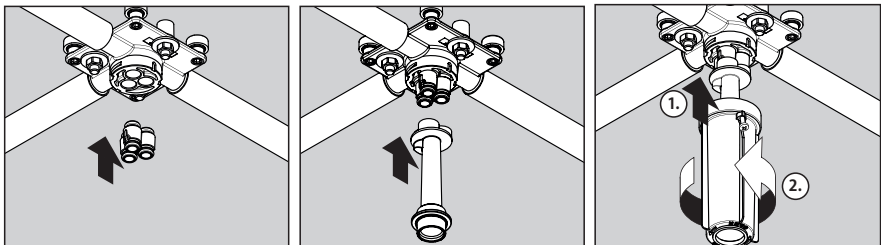
- ④ボックスの樹脂ナットを取外してください。  
 ボックスの木ネジを取外してください。  
 ボックスを回転させ引き抜き、取外してください。



- ⑤ウォーターガイドボックスを取外してください。  
 ウォーターガイドを取外してください。  
 プラグ (3本) を取外してください。



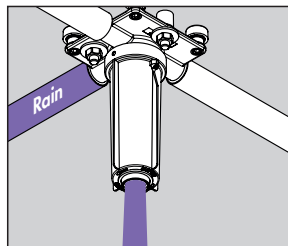
- ⑥ウォーターガイドを再取付けしてください。  
 ウォーターガイドボックスを再取付けしてください。  
 ボックスを再取付けしてください。



# 施工手順⑦⑧

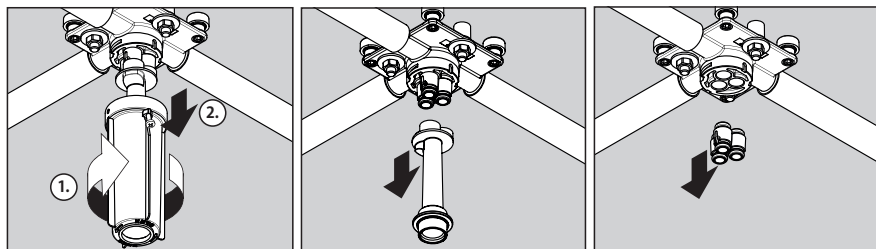
⑦水出しを行い、配管の清掃を行ってください。

※配管清掃を各1個毎行います。



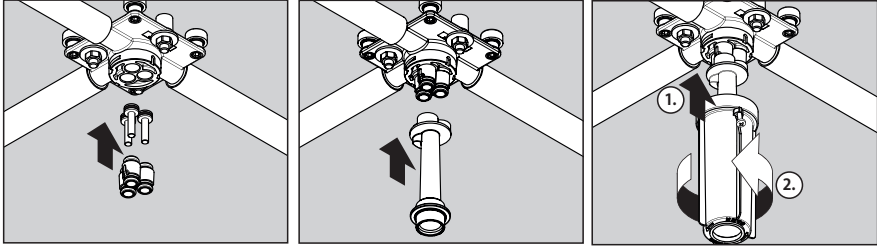
⑧ボックスを取外してください。

ウォーターガイドボックスを取外し、ウォーターガイドを取外してください。

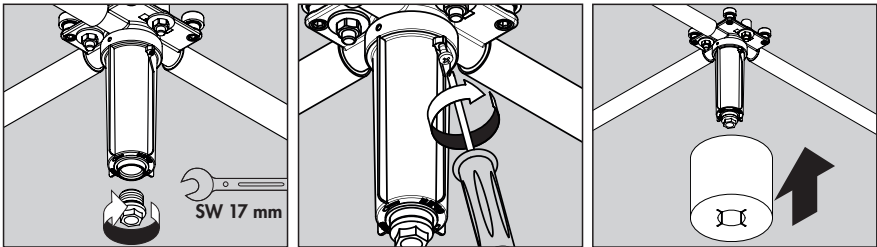




- ⑨プラグ (3本)、ウォーターガイドを再取付けしてください。  
ウォーターガイドボックス、ボックスを再取付けしてください。



- ⑩ボックスに樹脂ナット、木ネジを再取付けしてください。  
発砲スチロール養生材を再取付けしてください。

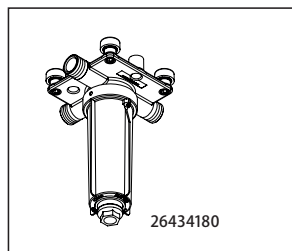


# 施工手順①②③

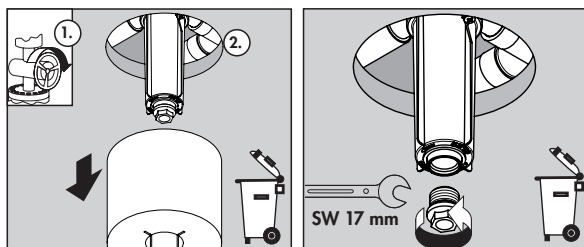
製品番号：35316xxx

## ①施工事前準備

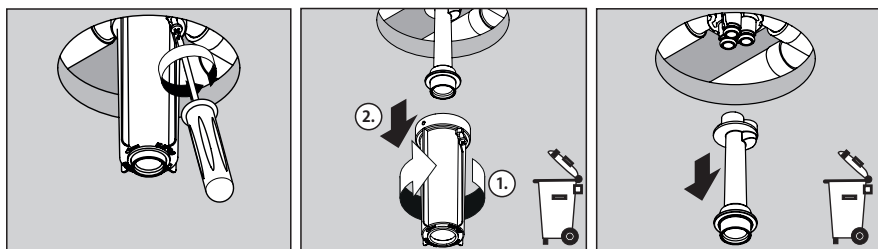
- ・接続に関しては、埋込部（26434xxx）との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



- ## ②埋込部の発砲スチロール養生材を取外し、ハキしてください。 ボックスの樹脂ナットを取外し、ハキしてください。

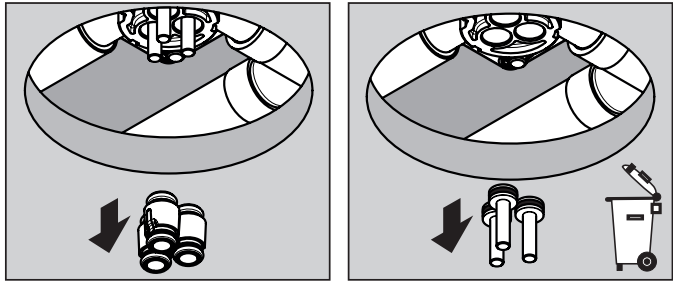


- ## ③ボックスの木ネジを取外し、回転させ引き抜き、取外してハキしてください。 ウォーターガイドボックスを取外し、ハキしてください。

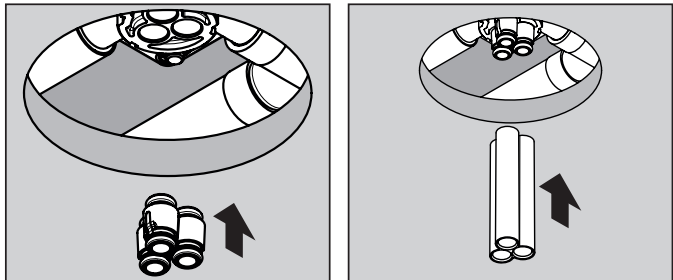


# 施工手順④⑤⑥

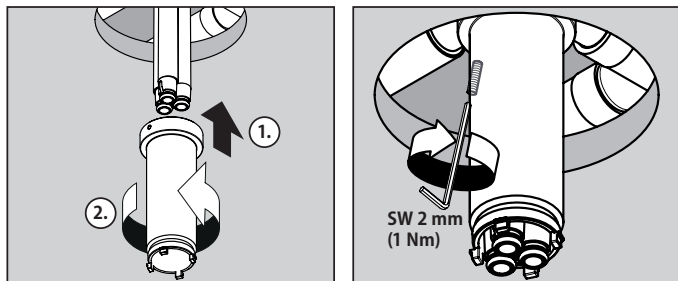
- ④埋込部のウォーターガイドを取外してください。  
プラグ (3本) を取外し、ハキしてください。



- ⑤ウォーターガイドを再取付けしてください。  
化粧部のウォーターガイドボックスを取付けてください。

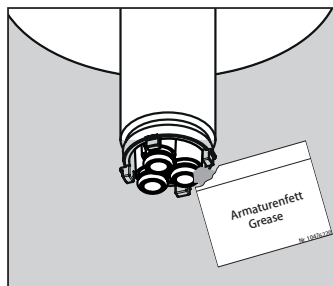
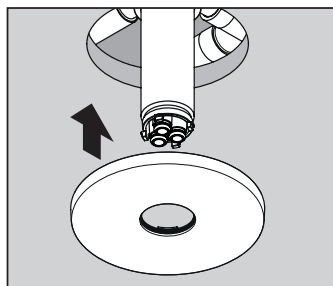


- ⑥化粧部のスリーブを差し込み、回転させて取付けてください。  
六角レンチ (2mm) を用いて、ビスを締付けてください。

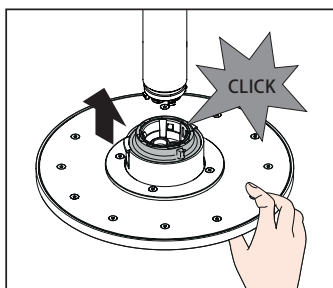


# 施工手順⑦⑧⑨

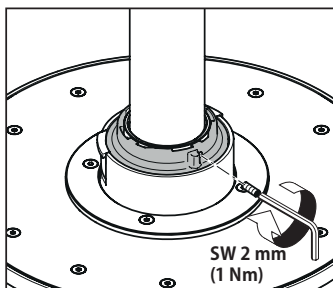
- ⑦・エスカッションを差し込み取付けてください。  
・Oリングにシリコングリスを塗布してください。



- ⑧シャワーヘッド本体をスリーブにはめ込み取付けてください。



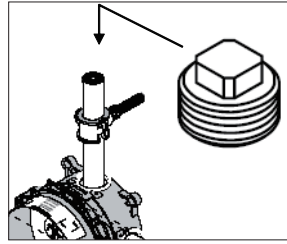
- ⑨六角レンチ (2mm) を用いて、ビスを締め付けてください。



## 施工事前準備 (35283xxx)

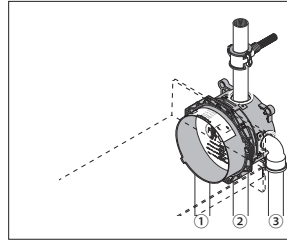
- ①接続に関しては iBOX(01800xxx) との接続となりますので、詳細は iBOX の施工説明書にてご確認ください。

また、iBOX 取り付けの際は右図のように配管を壁面に固定してブッシュにて配管を塞いでください。

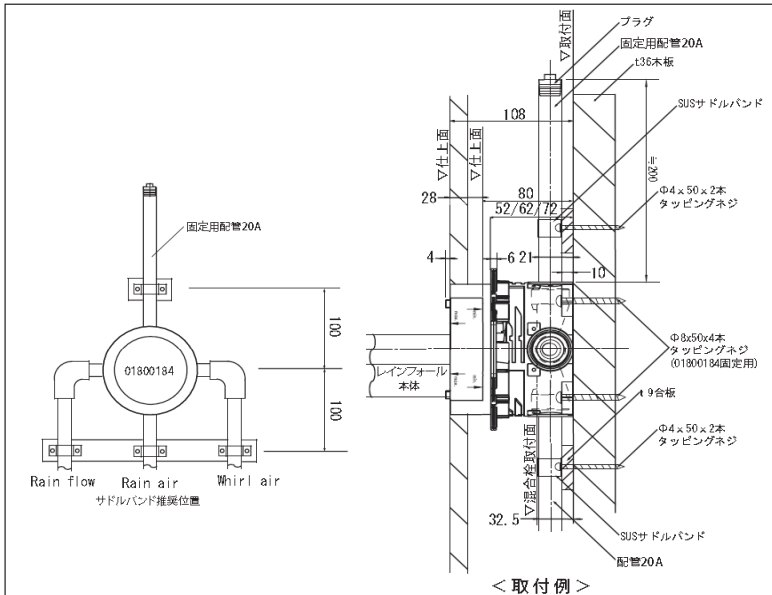


- ②右図のように、配管接続位置がシャワーの出し方によって異なります。接続位置に注意して各接続部に接続してください。

(例)



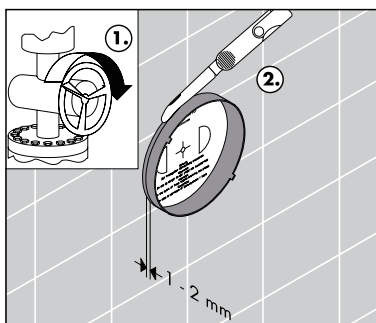
- ③ i-BOX 取付時に下記の図を参考にに取り付けて施工を行ってください。



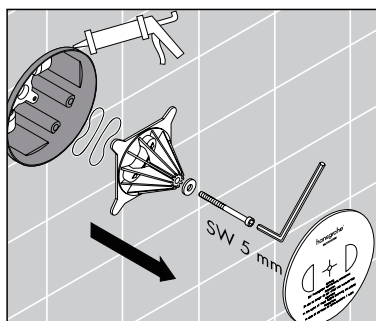
# 施工手順①②③

## 取付 (35283xxx)

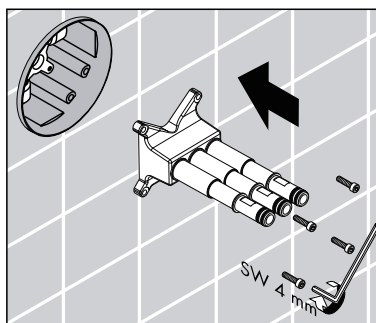
- ①止水栓を全閉し、埋込部を右記の寸法  
(1 - 2mm 以内) で切断してください。



- ②仕上面と iBox との取り合い周囲を止水処  
理してください。  
洗浄ブロックを取り除いてください。そ  
の際、異形パッキンを忘れずに取り除い  
てください。



- ③配管ブロックを取り付けてください。

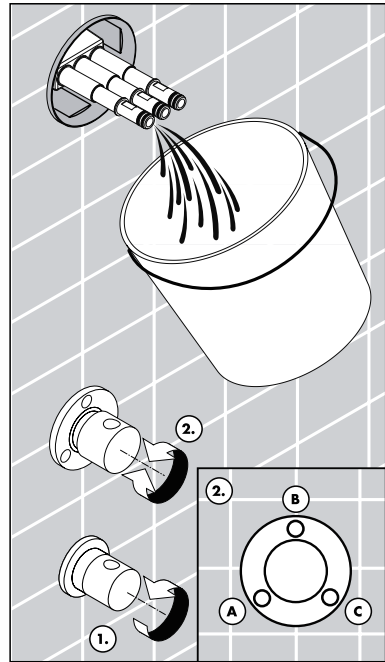


- ④化粧部を取り付ける前に切替バルブを切り替えて各配管の清掃を行ってください。

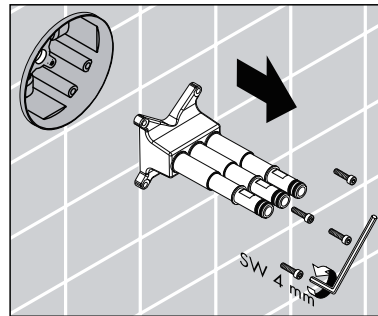


**注意**

配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良、吐水不良等の作動不良については、製品保証の対象外となります。

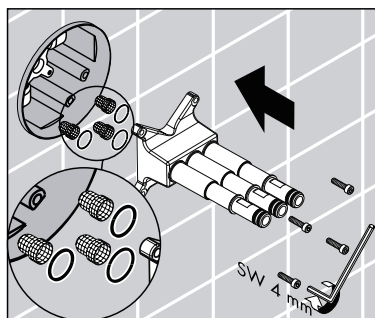


- ⑤配管ブロックを取り外してください。



# 施工手順⑥⑦

⑥ ストレーナーとOリングを取り付けた後、配管ブロックを取り付けてください。

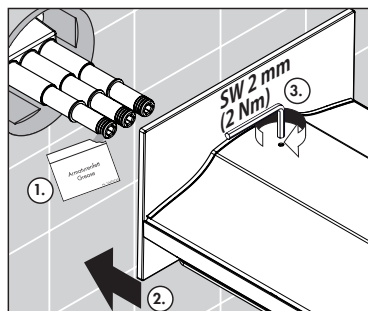


⑦ 化粧部を取り付けてください。



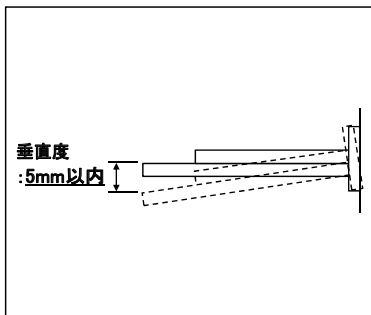
注意

化粧部（約 10 kg）が重い為  
取り付け時には、十分ご注意ください。



注意

取り付け時には、右記の寸法内（垂直度）に取り付いているか必ず確認してください。



垂直度  
:5mm以内



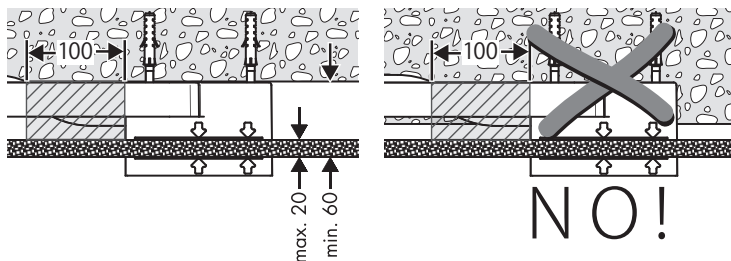
# 施工手順 (天井埋込式) ①②

製品番号：35363xxx

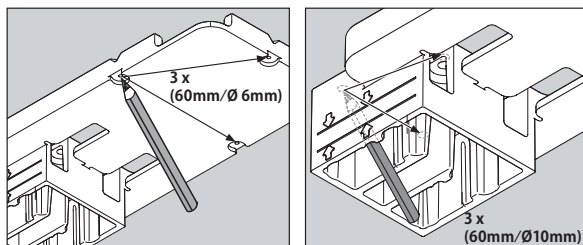


指示 (重要)

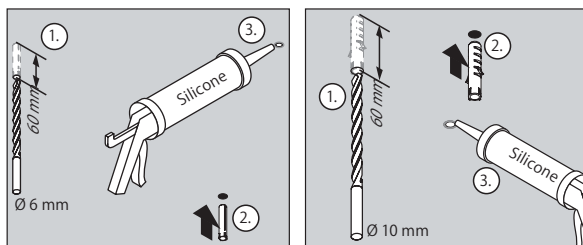
天井仕上げ板厚みは 20mm 以下としてください。  
 天井仕上げ面から取付けキット取付面まで 60mm 以上確保してください。  
 取付けキット側面の天井仕上げ面を 100mm 平滑面を確保してください。



- ①・埋込部を用いて、取付穴をけがいてください。  
 (ø6mm 用穴 3ヶ、ø10mm 用穴 3ヶ)

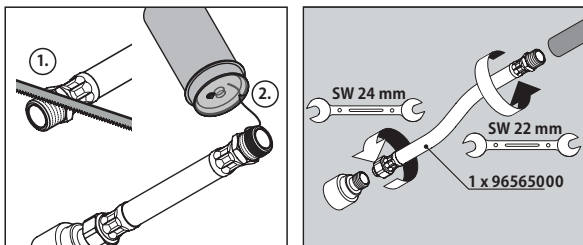


- ②・射体に ø6mm 及び ø10mm のドリルで取付穴 (60mm) を各々 3ヶ開けてください。

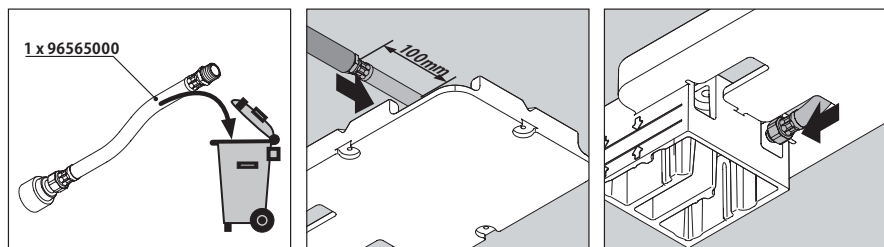


# 施工手順③④⑤

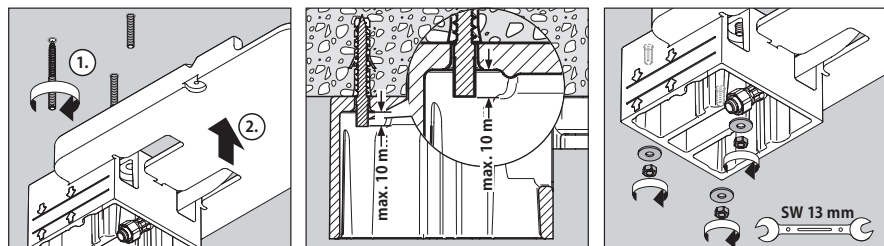
- ③・耐圧ホースにシールテープ等で止水処理をし、配管に接続してください。



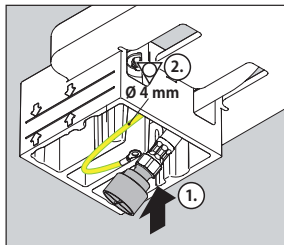
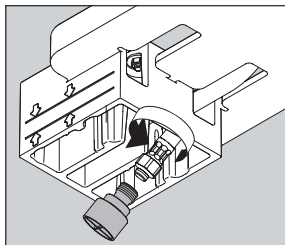
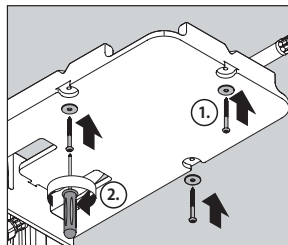
- ④・使用しない右側の耐圧ホースをハキしてください。  
・使用する耐圧ホースを埋込部本体より 100mm 出るように調整し、片方を埋込部本体に接続してください。



- ⑤・取付ボルトを取付けてください。  
・取付ボルト前出を埋込部底部より 10mm 以下になるように調整してください。  
・取付ボルトにナットを取付けてください。



- ⑥・埋込部本体の片側をビスで取付けてください。  
・耐圧ホース片側に接続プラグを取付けてください。



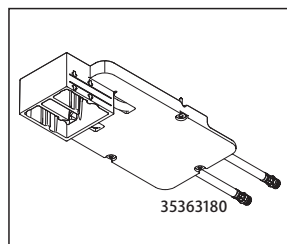
# 施工手順 (天井埋込式)

1 2 3

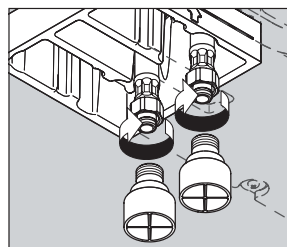
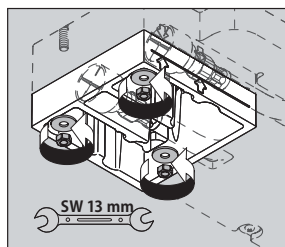
製品番号：35317xxx

## ① 施工事前準備

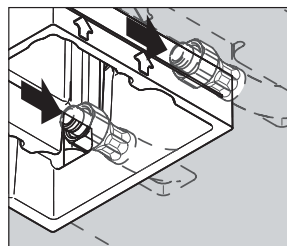
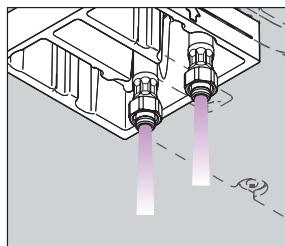
- ・ 接続に関しては、埋込部 (35363xxx) との接続となりますので、詳細は埋込部の施工手順にてご確認ください。



- ## ② 埋込部取付キットのナットを取外してください。
- ・ 耐圧ホースのプラグを取外してください。



- ## ③ 通水をし、配管の清掃を行ってください。
- ・ ホースを取付キットの中へ戻してください。

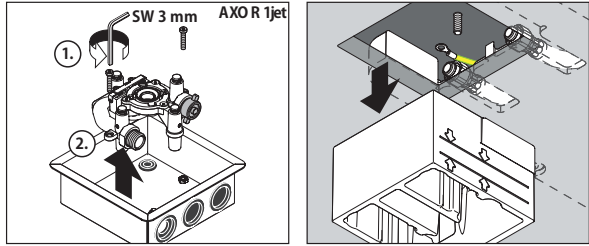


注意

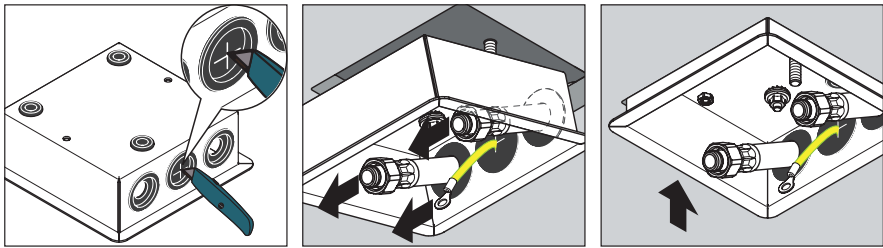
配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良については、製品保証の対象外となります。

# 施工手順④⑤⑥

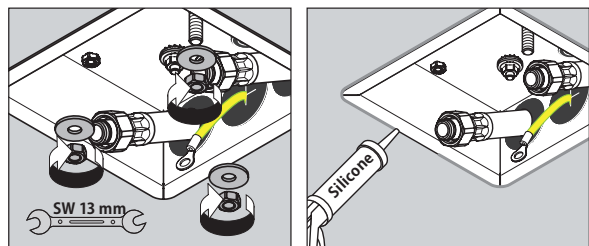
- ④・3mmの六角レンチにて、シャワーヘッド内部金具をボックスより取外してください。  
・埋込部取付キットを取外してください。



- ⑤・シャワーヘッドボックスの中央穴に切り込みを入れ、ワイヤーを通してください。  
・ボックス左側穴に耐圧ホースを通し、天井へはめ込んでください。

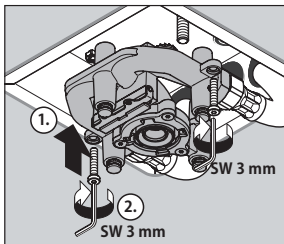
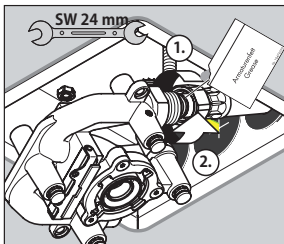
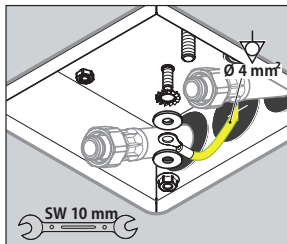


- ⑥・取付ボックスをナットで取付けてください。  
・天井の貫通部と取付ボックスの隙間には、シリコンコーキング剤を注入し、止水処理を行ってください。

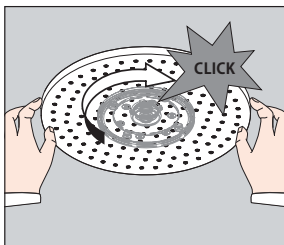
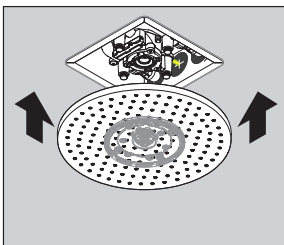
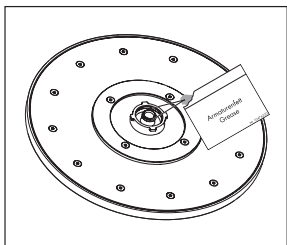


# 施工手順⑦⑧

- ⑦・ワイヤーの先端をボックスのボルトにナットで取付けてください。
- ・耐圧ホースプラグを内部金具に接続してください。
  - ・シャワーヘッド内部金具を六角レンチ 3mm にてボックスに取付けてください。

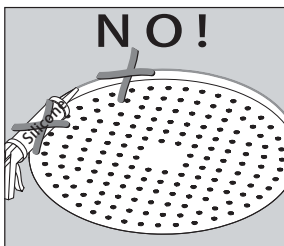


- ⑧・シャワーヘッドプレート取付け部にシリコングリスを塗布してください。
- ・シャワーヘッドプレートを取付けてください。
  - カチッと音がするまで右へ回してください。



注意

シャワープレートの回りをコーキングしないでください。



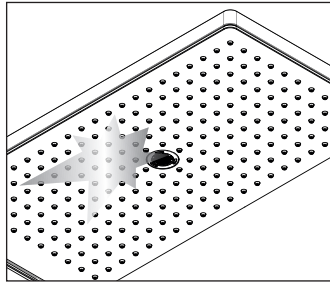
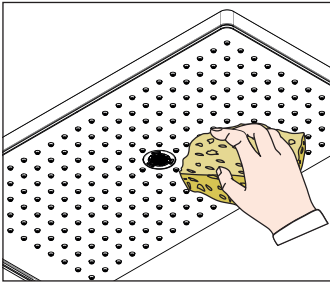
製品品番：35283xxx



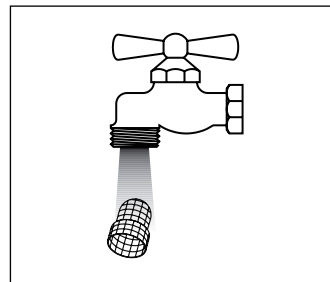
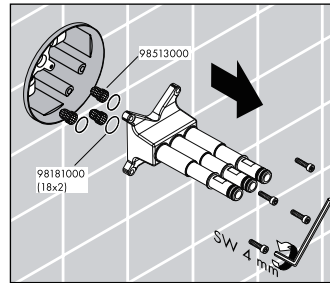
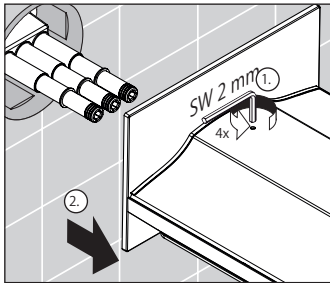
指示 (重要)

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

・必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



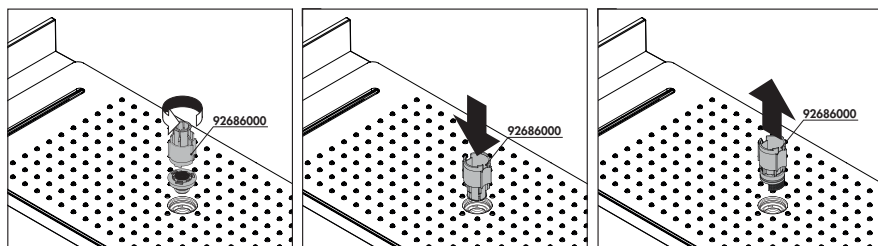
・化粧部を取り外して中のストレーナーを清掃してください。



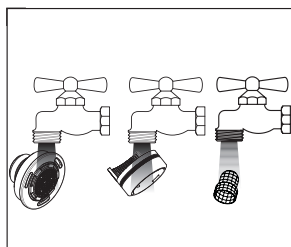
こんな時は

# お手入れ

- ・特殊工具を用いてエアレーター及びフィルターを取外してください。



- ・エアレーター及びフィルターを清掃してください。





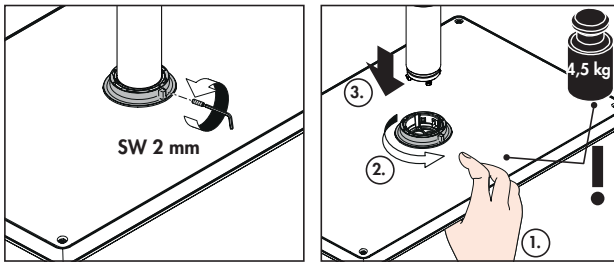
製品品番：35277xxx, 35281xxx



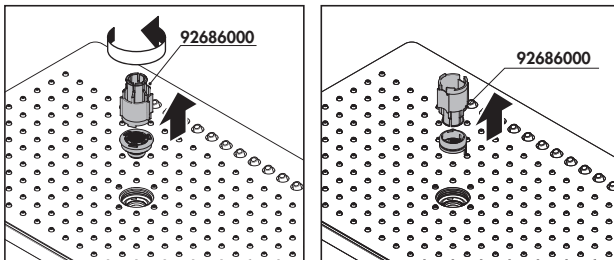
指示 (重要)

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

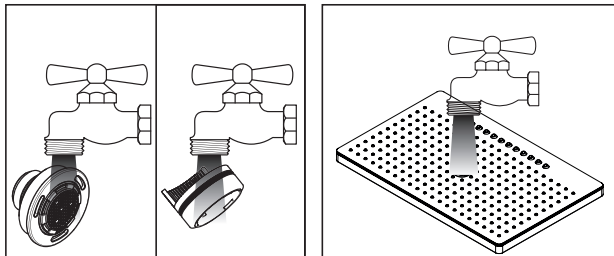
六角レンチ (2mm) を用いてビスを取外してください。  
取付部を回し、シャワーヘッドを引き抜いてください。



特殊工具を用いて、エアレーター及びフィルターを取外してください。



シャワーヘッド本体及びエアレーター・フィルターを清掃してください。



# お手入れ

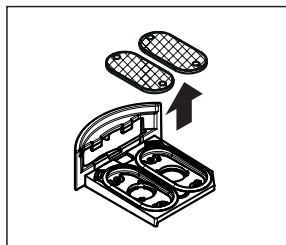
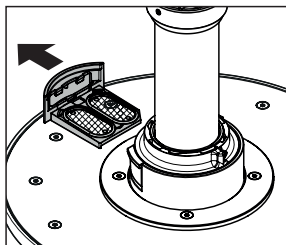
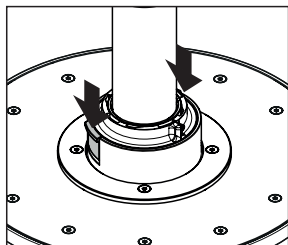
製品品番：35316xxx



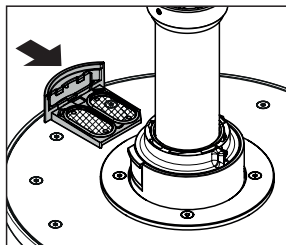
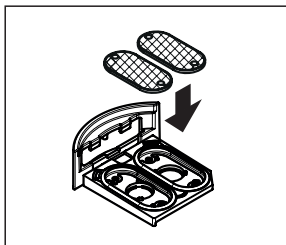
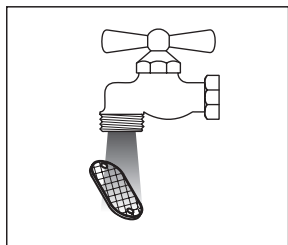
指示 (重要)

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

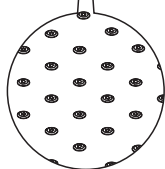
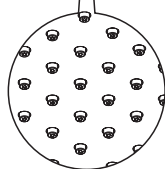
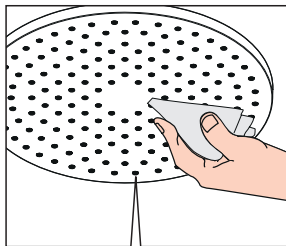
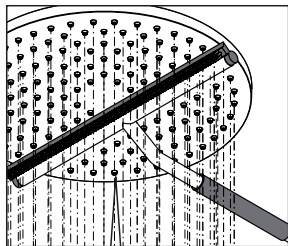
- ・シャワーヘッド裏側の両サイドにあるメンテナンスユニットを上から押して、メンテナンスユニットを引抜いてください。
- ・メンテナンスユニットのフィルターを取り出してください。



- ・フィルターを水洗いしてください。
- ・フィルター及びメンテナンスユニットを再取付けしてください。



- ・必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



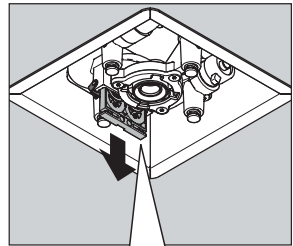
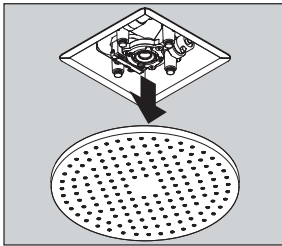
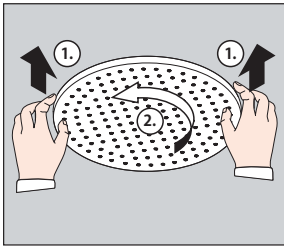
製品品番：35317xxx



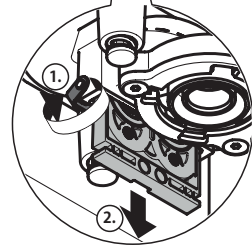
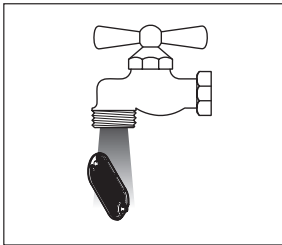
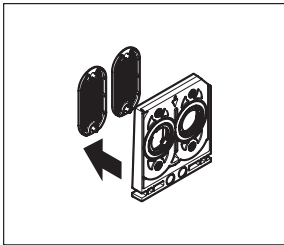
指示 (重要)

定期的に、配管周りを点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

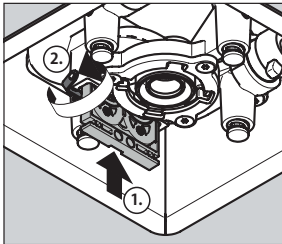
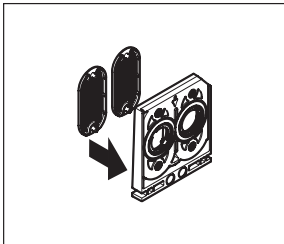
- ・シャワーヘッドプレートを取り外してください。
- ・内部金具のサイドにあるメンテナンスユニットを引抜いてください。



- ・メンテナンスユニットからフィルターを取り外してください。
- ・フィルターを水洗いしてください。



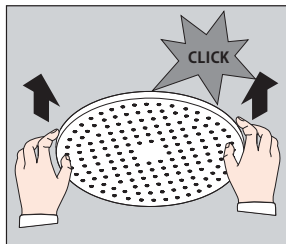
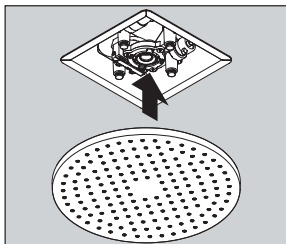
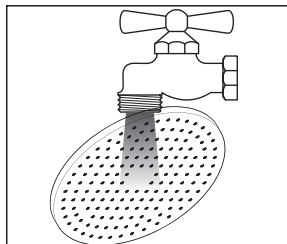
- ・フィルターをメンテナンスユニットに戻し、内部金具へ再取付けしてください。



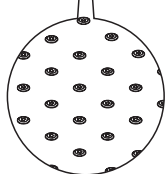
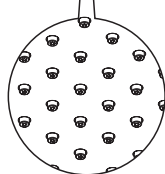
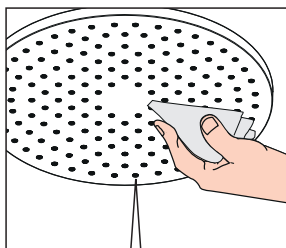
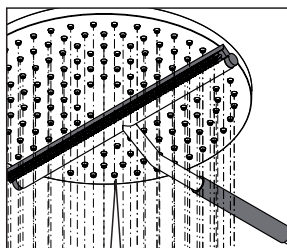
こんな時は

# お手入れ

- ・シャワーヘッドプレートを水洗いしてください。
- ・シャワーヘッドプレートを再取付けしてください。



- ・必要に応じて、中性洗剤等を使って表面のカルキ等を清掃してください。



こんな時は

損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。  
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
  - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
  - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
  - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

# 修理を依頼される前に

次のような場合は、製品故障ではありません。

修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄の弊社アフターサービス会社までご連絡ください。

詳しくは後述のアフターサービスをご覧ください。

症状	ここをお調べください	処置の仕方
オーバーヘッドから水が止まらない	ハンドルは止水位置になっていますか。	ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。  止水後しばらくの間、シャワーから水滴が落ち続けますが、これはシャワーヘッド内に溜まっている水が落ちているだけで故障ではありません。 シャワーヘッド内の残水が無くなり次第止まります。
水が出ない	給水栓は開いていますか。	給水栓を開き、流量の調整をしてください。
水しか出ない	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。

## 保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

## 補修部品の供給期間

補修部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

## 保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

## 消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

## 修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費 + 部品代 + 部品手配費 + 交通費で構成されています。

## 修理を依頼されるときは

- 修理依頼先

<保証期間内>

ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（連絡先は裏表紙を参照ください）

<保証期間外>

お近くの弊社アフターサービス会社（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。）

<http://www.hansgrohe.co.jp>

または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（連絡先は裏表紙を参照ください）

- ご連絡いただきたい内容

1. 品番（8桁）
2. 品名
3. 取付け年数
4. 不具合の状況
5. 住所、氏名、電話番号

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（連絡先は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

この度は、ハンスグローエ社の製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

製造には万全を期しておりますが、万が一取り付けから2年以内に、構造上の欠陥、材質不良、製造上の欠陥により、使用不能もしくは有用性が著しく損なわれた製品については、すべて無料で当社の判断により修理もしくは交換させていただきます。修理の試みまたは交換が繰り返されることはありませんので、あらかじめご了承ください。

保証期間内でも、以下の場合には有料修理となります。あらかじめご了承ください。

1. 取付及び施工上の不注意や過失による不具合
2. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合
3. 弊社指定外部品使用による不具合
4. 化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電氣的影響に起因する不具合
5. 適切な使用・維持管理がなされなかったことに起因する不具合
6. 落下や強い衝撃が加わったことによる不具合
7. 経年変化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合
8. 不当な修理や改造による不具合
9. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による不具合
10. 強い腐食性の空気環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合
11. 取付後の設置場所移動や分解等による不具合
12. 配管内のゴミや砂、赤さびや水あか固着による消耗部品の消耗
13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた飲料水水質基準不適合水使用による不具合
14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合

## ハンスグローエ ジャパン株式会社

<http://www.hansgrohe.co.jp>  
メールアドレス：ts@hansgrohe.co.jp

20203084  
20200602